

### 特定地域経営支援対策事業点検評価結果報告書

報告年度	令和元年度
------	-------

No	市町村名	地区名	事業年度	目標年度	点検評価結果	改善措置等
1	北部	広域 (ハイン選果場951.38㎡)	平成24年度 (平成25年度 繰越)	平成29年度	経営面積の拡大や農業経営の法人化は目標を達成している。施設等の利用状況では生果用選果場及び選果機は30.3%で目標未達成、加工用選果場及び選果機は39.4%で目標未達成であった。	沖縄県指導内容等等 指導内容ハインアップルの増産に向け更新・新植・規模拡大を推進し、各関係機関と連携し担い手育成、新規就農者の確保を行い早期に目標を達成するよう関係機関に指導した。 また、農産加工場の作業委託を活用し、高齢者や大口農家の植付作業等の軽減を図りながら、面積の維持・拡大を図る。 収穫についても、2回目収穫を推進し単収向上につなげ、今後、生果と加工のバランスの取れた体系作りに取り組みを行うよう指導した。
2	沖縄本島北部	沖縄県北部広域 (ハイン育苗施設2,340㎡)	平成26年度 (平成27年度 繰越)	令和元年度	経営面積の拡大は目標達成している。また、施設等の利用状況は330,000本の育苗を確保し、目標を達成している。	意欲ある多様な経営体の成果目標達成
3	伊是名村	東部 (風乾施設192.3㎡)	平成24年度 (平成25年度 繰越)	平成29年度	経営面積の拡大は目標未達成である。また、施設等の利用状況では水稻の集荷量は目標達成しているが、野菜の集荷量は目標未達成となっている。	沖縄県指導内容等等 当初、意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大にむけ利用権設定等をおこなう予定の地区のは場条件が整わないことから、利用権設定が進んでいない状況となっている。 今後は、課題解決にむけ、関係機関と連携し条件改善に取り組み早期に目標達成するよう指導をした。 施設利用向上にむけては、現在、さとうきびや水稻栽培農家が複合経営で野菜を栽培しているため、野菜栽培期間に集中的な適期栽培管理作業の行い、高品質・高収益なタマネギやカボチャ生産体制に向けて取り組むよう関係機関に指導した。
4	伊平屋村	伊平屋 (トラクター等一式)	平成26年度	令和元年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である生産コストの縮減は、目標達成している。また、施設等の利用状況ではトラクター等の活用によるのべ利用面積は目標達成している。	成果目標達成
5	名護市	勝山 (ペットボトル充填ライン一式)	平成25年度 (平成26年度 繰越)	平成30年度	新規作物の導入は目標達成している。また、施設等の利用状況はペット仕向け数量及び地区内農産物量が目標未達成、収入計画に対する収入実績割合は目標未達成である。	沖縄県指導内容等等 未達成要因としては、大手取引先との契約が途切れてたため、出荷原料が減少した。 今年度は、新たに大手のとの取引が決まり出荷原料が増加し目標達成が見込める。 今後も新たな取引先の模索等を行うと共に、現状の契約維持に向け生産農家との安定価格での原料買い取り等農家の経営安定にむけ取り組むよう指導した。
6	本部町	本部 (粗飼料管理一式)	平成27年度	令和2年度	農業経営の法人化は目標未達成である。また、粗飼料管理機械受益面積は目標達成している。	沖縄県指導内容等等 関係機関と連携し経営状況の把握等を行い、早期に意欲ある多様な経営体の成果目標達成にむけ取り組むよう指導した。
7	宜野座村	カタバル (野菜平張9,744㎡) (花卉温室4,332㎡)	平成25年度 (平成26年度 繰越)	平成30年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大や農業経営の法人化は目標達成している。また、施設等の利用状況では野菜販売量は目標未達成であり、鉢物出荷量は目標達成している。	沖縄県指導内容等等 ペペリーフの出荷量は、土壌病害による連作障害や夏場の高温障害等により生育不良が生じたため、出荷量が減少した。 今後の対策として、連作障害対策として淡水+ビニール被覆をで高温処理をし、土壌病害の対策や高温障害の改善にむけ、2重被覆等の対策を行い出荷量増加にむけ早期に関係機関と指導を行った。
8	宜野座村	宜野座 (イチゴ育苗施設1,872㎡、 攪拌庫90㎡)	平成27年度	令和2年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である新規作物の導入は目標達成して。しかし、経営体の経営改善目標において、生産コストの縮減は94%で目標未達成であった。また、施設等の利用状況ではイチゴ育苗供給量は目標達成している。	沖縄県指導内容等等 病気の発生により労働時間に時間を要したことから、病害虫防除等の技術向上にむけ講習会等を開催し早期目標達成にむけ取り組むよう指導を行った。

## 特定地域経営支援対策事業点検評価結果報告書

報告年度	令和元年度
------	-------

No	市町村名	地区名	事業年度	目標年度	点検評価結果	改善措置等
9	読谷村	第二西部 (野菜温室6744㎡)	平成24年度	平成29年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大は目標達成している。 しかし、施設等の利用状況ではゴーヤーの生産量が51.9%で目標未達成である。	沖縄県指導内容等 ウイルス病の蔓延による生育期間の短縮や体調不良による栽培管理不足等により生産量が減少した。 今後、病害虫防除等の技術向上にむけ講習会等を開催し早期目標達成にむけ取り組むよう指導を行った。
10	南風原町	南風原 (さとうきび収穫機械一式)	平成25年度	平成30年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である生産コストの縮減が未達成となっている。 その要因として個別経営体が手刈収穫を行った事で労働力が増加し目標未達性となった	沖縄県指導内容等 ハーベスタ収穫にむけて経営体と調整会議を行い、年度内に成果目標達成するよう指導した。
11	南風原町	南風原第2 (産地形成促進施設981.5㎡)	平成26年度 (平成27年度繰越)	令和元年度	利用計画に対する利用状況は直売所の利用数となっており平成30年度実績は49.6%で未達成である。 主な要因としてかぼちゃ、とうがん、へちま等の南風原町の特産物や葉茎菜等の地場野菜の出荷量が少ないことで地域内農産物や利用者数の目標未達成の原因となっている。	沖縄県指導内容等 南風原町における特産であるかぼちゃ、へちま等の販売促進に向けた取り組みが必要であることから、生産部会の育成強化を図り産地化を推進するとともに地区内野菜の生産量を増やし安定した供給体制を構築するよう指導した。 また、イベント等を開催し集客率向上にむけ取り組むよう指導した。
12	南風原町	南風原・津嘉山 (野菜温室5,814㎡)	平成27年度	令和2年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大及び新規作物導入については、目標達成	成果目標達成。
13	南風原町	南風原・津嘉山第二地区 (野菜温室6656.4㎡) (果樹温室5,076㎡)	平成29年度	令和4年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である新規作物の導入は、目標が達成されているが、経営面積の拡大及び農産物の品質向上が未達成となっている。 また、利用計画に対する施設の利用状況(パッションフルーツの生産)が平成30年度が14.5%で未達成となっている。その要因は、日長時間が短く開花が少なくなり収量が増加しなかったことである。	沖縄県指導内容等 面積の拡大については、農業委員会、農地中間管理機構等と連携し面積拡大にむけ取り組むよう指導した。 農産物の品質向上については、目標達成(きゅうり)にむけ、関係機関と連携し技術向上を図り時期作では目標達成するよう指導した。
14	八重瀬町	やえせ (育苗施設2,992㎡) (果樹温室13,350㎡)	平成26年度	令和元年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大及び新規作物の導入は、目標達成。 果樹温室は、八重瀬町マンゴー生産組合におけるマンゴーの農産物の品質向上は未達成となっている。 その要因は、マンゴー果実が全体的に果実が小さく秀品率が少ない状況であった。	沖縄県指導内容等 育苗施設:成果目標達成 果樹温室:果実の着果から肥大期にかけての施肥管理、定期的な灌水のを図ることが重要であることから、定期的な勉強会を開催し、次期作では目標達成するよう指導を行った。
15	八重瀬町	具志頭 (野菜温室11,505㎡) (野菜温室5,382㎡)	平成27年度	令和2年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大及び新規作物の導入、生産コストの縮減は、それぞれ意欲ある多様な経営体の成果目標が達成されている。施設の利用状況も達成。	成果目標達成

## 特定地域経営支援対策事業点検評価結果報告書

報告年度 令和元年度

No	市町村名	地区名	事業年度	目標年度	点検評価結果	改善措置等
16	八重瀬町	やえせ第2地区 (果樹温室8,310㎡)	平成28年度	令和3年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である面積の拡大等は目標達成した。 マンゴーは、次年度の収穫にむけ樹木の育成を行っている。	面積の拡大は成果目標達成。 新規作物の導入および、農産物の品質向上、生産コスト縮減については、マンゴーの収穫時に評価、検証を行うため、成木にむけ生育期間中の現時点では評価を行えない。
17	八重瀬町	具志頭第2地区 (野菜温室21313.5㎡)	平成29年度	令和4年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である面積拡大、新規作物の導入、生産コストの縮減は達成したが、台風の影響で品質の向上の目標を達成出来なかった。	沖縄県指導内容等 施設目標については、おおむね達成している。 成果目標の品質向上の未達成要因に、台風の影響していることから、台風対策等を徹底することで品質の安定化を図り、次期作では目標を達成するよう指導を行った。
18	南城市	南城市 (果樹温室4,950㎡)	平成28年度	令和3年度	マンゴー栽培における農産物の品質向上が50%で未達成となっている。マンゴーの施設利用状況については、目標達成。	沖縄県指導内容等 マンゴーの品質向上対策については、日照不足等での着花不良による品質低下が要因となり品質の低下となった。 収穫後の適正剪定や開花習性にあった適期病害虫防除対策等が必須となることから、関係機関と連携し技術指導を行い次期作では、目標達成するよう指導をおこなった。
19	豊見城市	保栄茂・饒波 (野菜温室14,346㎡)	平成25年度	平成30年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大及び新規作物の導入、農産物の品質向上は、目標が達成されている。	目標達成
20	豊見城市	豊見城 (果樹温室6,780㎡) (野菜温室8,676㎡)	平成27年度	令和2年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大、新規作物の導入、農産物の品質向上は目標達成。	目標達成
21	豊見城市	豊見城 (農畜産物集出荷貯蔵施設 863,39㎡)	平成28年度	令和3年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である生産コストの縮減について、目標達成。	目標達成
22	豊見城市	豊見城第2 (野菜温室20635.2㎡) 果樹温室6360㎡)	平成29年度	令和4年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である新規作物の導入については、目標達成。 面積拡大及び農産物の品質が未達成となっている。 施設達成率については、施設利用がトマト第2生産組合が54%となっている。	沖縄県指導内容等 面積の拡大については、農業委員会、農地中間管理機構等と連携し年度内目標達成するよう指導した。 品質向上並びに施設の利用状況の向上については、JAの営農指導員や普及機関等と協力し次期作では目標達成するよう指導した。

特定地域経営支援対策事業点検評価結果報告書

報告年度	令和元年度
------	-------

No	市町村名	地区名	事業年度	目標年度	点検評価結果	改善措置等
23	糸満市	喜屋武・糸洲 (花卉温室7,200㎡) (花卉集出荷施設495㎡) (ハイストフォーク71台) (花卉選別施設533㎡)	平成24年度 (平成25年度 繰越)	平成29年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大は達成されているが農産物の品質向上は-52.0%で未達成となっている。その要因は、台風等の自然災害等もありまた、適正な栽培管理に向けての労働力の確保及び集中管理が一部必要な場もあった。 花卉選別施設については施設目標達成。 花卉温室：施設の利用状況について、平成30年度は22.6%で未達成となっている。その要因としてオリエンタルユリの年内出荷が単価的に低迷し生産性の向上が図られなかった。品種にあった適正な施肥管理が必要である。	沖縄県指導内容等 品質向上対策を図るため、関係機関と協力し施肥管理、病害虫対策等の技術指導等を行い次期作では、目標達成するよう指導した。 花卉温室：台風の影響で品質悪化したため、関係機関と連携し台風対策及び、台風後の処理等の技術指導を行い次期作では目標達成するよう指導を行った。 また、台風の影響のない1月～3月までの栽培体系に重点をおき生産性及び品質の向上を図るよう指導した。
24	糸満市	阿波根・北波平 (野菜温室7273.5㎡)	平成25年度	平成30年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大は目標達成。施設の利用状況に対するゴーヤー、きゅうりの生産量は19.2%で未達成となっている。要因としては、病害虫による被害、きゅうりの摘心方法の改善が必要。	沖縄県指導内容等 ゴーヤー栽培については、長期収穫を図るための樹勢の維持管理が必要であるため、太陽熱土壌消毒による土壌病害虫対策の必要がある。 そのため、栽培技術等の向上を図るため、関係機関と協力し次期作では目標達成するよう指導した。
25	糸満市	真壁・真栄平 (レタス集出荷貯蔵施設493.3㎡、マルチャー・トラクター等一式)	平成26年度 (平成27年度 繰越)	令和元年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である生産コストの縮減については、収穫調整に時間がかかっているのが未達成の要因になっている。 また、レタスの出荷量が65.6%となり未達成となっている。その要因は、単価の低迷による相対的な生産量がなされていない。	沖縄県指導内容等 未達成の要因として、販路が限られており出荷量が伸び悩んでいることが要因となっている。 そのためには、生産量の増大に向け、作型の改善図ると共に、作業工程の再検討し作業の合理化を行い次期作では目標達成に向け取り組むよう指導した。
26	糸満市	喜屋武 (集出荷貯蔵施設148.5㎡、 トラクター、ロータリー、肥料散布機一式)	平成27年度	令和2年度	意欲ある多様な経営体の育成・確保において経営面積の拡大は未達成となっている。 また、施設の利用状況に対するニンジンの出荷量も14%で未達成である。 その要因は、経営面積の拡大に伴う農地の利用権の設定が計画通り進んでなく、ニンジンの集荷も計画通り集荷できず出荷が低迷している。	沖縄県指導内容等 出荷量の増加に向け、にんじんの反収向上等が必要となっていることから、関係機関と連携し生産技術向上を図り次期作での目標達成をするよう指導した。
27	糸満市	糸満第一 (えだまめ脱莢機・選別機一式)	平成28年度	令和3年度	施設に対する利用状況は、44.5%で未達成となっている。その要因は、えだまめの反収が低い現状にある。	沖縄県指導内容等 えだまめの出荷量増加にむけ、土づくり対策を実施し生育期における施肥管理を行い、反収向上を図り次期作では目標達成する指導した。
28	糸満市	糸満第二 (野菜選果用機械一式)	平成28年度	令和3年度	意欲ある多様な経営体における生産コストの縮減について、目標達成。施設の利用状況に対するニンジンの生産量は48.8%で未達成。その要因はニンジンの播種後の発芽不良による反収の減等も一要因となっている。	沖縄県指導内容等 出荷量の増加にむけ、にんじんの反収向上等が必要となっていることから、関係機関と連携し生産技術向上を図り次期作での目標達成をするよう指導した。
29	糸満市	糸満第三 (野菜温室1,440㎡) (花卉選別施設433.2㎡) (育苗施設512㎡)	平成29年度	令和4年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である生産コスト縮減については、目標達成となったが、面積拡大については、目標未達成となっている。 施設目標は、花卉温室が96.9%、集出荷貯蔵施設は102%と高い数値となっている。	沖縄県指導内容等 成果目標である面積拡大については、糸満市や農地中間管理機構等の関係機関と連携し早期目標達成に向け取り組むよう指導を行った。
30	久米島町	久米島 (農産物処理加工施設300㎡、 ペースト加工設備一式)	平成27年度	令和2年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大、新規作物の導入は目標未達成。 また、施設の利用状況におけるかんしょの原料仕入れ量も未達成	沖縄県指導内容等 成果目標である面積拡大については、農地中間管理機構等の関係機関と連携し早期目標達成に向け取り組むよう指導を行った。 施設の利用状況向上については、かんしょの病気が原因で出量が減少していることから、久米島町で農薬等補助など支援を行うと共に、関係機関と連携し反収向上に向けて技術指導を行い次期作での目標達成するよう指導を行った。

## 特定地域経営支援対策事業点検評価結果報告書

報告年度	令和元年度
------	-------

No	市町村名	地区名	事業年度	目標年度	点検評価結果	改善措置等
31	北大東村	北大東 (農産物集出荷貯蔵施設58 6.92㎡)	平成28年度	令和3年度	生産コストの削減については、達成されている。 施設目標は達成しているが、最終年度目標に達していない。 その要因として、かぼちゃ、馬鈴薯の販売価格が低調となっていることから出荷量が伸び悩んでいる。 今後、関係機関と連携し面積の拡大及びかぼちゃの反収向上にむけた取り組みを支援する。	目標達成
32	南大東村	南大東 (整備・研修施設717.5㎡)	平成27年度	令和2年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である生産コストの削減は未達成となっている。その要因としては、整備センターにおける整備作業の効率を向上させる必要がある。	沖縄県指導内容等 事業導入された研修施設の利用目的に応じて機械整備研修会等の取り組みよう指導した。
33	宮古島市	城辺東部 (さとうきび収穫機械等一式 、粗飼料管理機)	平成23年度	平成28年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である農業経営の法人化は達成されているさとうきび収穫機械一式におけるトラクターの受益面積は29.8%で未達成。	沖縄県指導内容等 トラクターの受益面積の拡大を図るためには、さとうきびの新植(夏植、春植)の面積を拡大する必要がある。 そのためには、農家、JAなどの関係機関の連携し目標達成に向け取り組み次期作では目標達成するよう指導した。
34	宮古島市	みやこ (さとうきび収穫機械等一式 、野菜温室5265㎡、野菜温 室6084㎡、産地形成促進 施設862㎡)	平成24年度	平成29年度	意欲ある多様な経営体の育成・確保において新規作物の導入、農業経営の法人化は達成されている。	成果目標達成
35	宮古島市	みやこ第2 (さとうきび収穫機械等一式 、さとうきび収穫機械一 式、集出荷施設3260.75㎡)	平成25年度	平成30年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である新規作物の導入、農業経営の法人化は達成されている。	成果目標達成
36	宮古島市	みやこ第3 (さとうきび収穫機械等一式 、さとうきび収穫機械一 式)	平成26年度	令和元年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大、生産コストの削減、農業経営の法人化は目標達成。嘉手苺ファームにおけるトラクターの受益面積は31.2%で未達成となっている。新植が少なくなったことが一要因。	沖縄県指導内容等 トラクターの受益面積の拡大を図るためには、さとうきびの新植(夏植、春植)の面積を拡大する必要がある。 そのためには、農家、JAなどの関係機関の連携し目標達成に向け取り組み次期作では目標達成するよう指導した。
37	宮古島市	みやこ第4 (畜舎・粗飼料管理機一式 、さとうきび収穫機械一式)	平成27年度	令和2年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である経営面積の拡大は未達成となっている。 特に、農地の利用権設定を図ることが経営の安定に繋がる。	沖縄県指導内容等 成果目標である面積拡大については、宮古島市や農地中間管理機構等の関係機関と連携し早期目標達成に向け取り組むよう指導を行った。
38	宮古島市	みやこ第5 (乾燥調整貯蔵施設3260.7 5㎡) (さとうきび収穫機一式)	平成28年度	令和3年度	意欲ある多様な経営体の成果目標は達成しているが、トラクターの利用ロータリー、プラソイラー、中耕ロータリー等の各受益面積は未達成である。	沖縄県指導内容等 トラクターの受益面積の拡大を図るためには、さとうきびの新植(夏植、春植)の面積を拡大する必要がある。 そのためには、農家、JAなどの関係機関の連携し目標達成に向け取り組み次期作では目標達成するよう指導した。

(別紙様式第6号)

### 特定地域経営支援対策事業点検評価結果報告書

報告年度 令和 元 年度

No	市町村名	地区名	事業年度	目標年度	点検評価結果	改善措置等
39	多良間村	塩川高穴 (さとうきび収穫機械一式)	平成28年度	令和3年度	経営体の改善目標としての生産コストの縮減は20%、また意欲ある多様な経営体の育成・確保については5戸の目標に対し1戸が達成し4戸は未達成となっている。 ハーベスターによる収穫作業を一元化することが望ましい。	沖縄県指導内容等 ハーベスターの収穫作業体系を事業主体を中心に計画的に推進することが重要となることから、関係機関及び受益農家等との十分な連携を図り、機械化収穫によつての労働経費のコスト削減を目標にさとうきびの生産振興に取り組み、次期作では目標を達成するよう指導した。
40	多良間村	仲筋・仲筋北部 (さとうきび収穫機械一式)	平成29年度	令和4年度	意欲ある多様な経営体の成果目標である生産コスト縮減については、目標未達成となっている。	沖縄県指導内容等 ハーベスターの収穫作業体系を事業主体を中心に計画的に推進することが重要となることから、関係機関及び受益農家等との十分な連携を図り、機械化収穫によつての労働経費のコスト削減を目標にさとうきびの生産振興に取り組み、次期作では目標を達成するよう指導した。
41	石垣市	石垣中西部 (果樹温室4,392㎡)	平成25年度 (平成26年度 繰越)	平成30年度	経営面積の拡大や新規作物の導入・農産物の品質向上は目標を達成している。施設等の利用状況ではマンゴーの生産量は目標達成している。	意欲ある多様な経営体の成果目標達成
42	石垣市	石垣第四 (果樹温室12,834㎡、 野菜温室7,932㎡)	平成26年度 (平成27年度 繰越)	令和元年度	経営面積の拡大や新規作物の導入・農産物の品質向上は目標達成している。また、施設等の利用状況では野菜の生産量は目標未達成であるが、果樹の生産量は目標を達成している。	沖縄県指導内容等 野菜の生産量は、農家への土づくりや太陽熱消毒の土壌管理及びゴーヤー栽培の技術支援等を行い、生産量向上にむけ取り組み次期作には目標達成するよう指導した。
43	石垣市	石垣第五 (果樹温室8,190㎡)	平成27年度	令和2年度	経営面積の拡大や新規作物の導入は目標達成している。また、施設等の利用状況では果樹(マンゴー)の生産量は目標達成している。	意欲ある多様な経営体の成果目標達成

- (注) 1 目標年度までの各年度においては、目標達成状況の報告内容を点検し、その結果を記入する。  
2 目標年度においては、目標達成状況及び事業評価結果の報告内容を踏まえて点検評価を行い、その結果を記入する。  
3 目標未達の場合は、その要因を分析し、必要な改善措置等を記入する。  
4 目標達成状況報告書を添付する。